

4	骨粗しょう症検診
---	----------

### 1. 実施状況

19市町から検診の委託を受け12,655名（男性640名、女性12,015名）を実施した。

### 2. 検診方法

定量的超音波測定法（QUS）により踵骨を測定。

### 3. 判定基準

検査項目	性別	異常認めず	要指導	要精検
超音波測定法 ( $\times 10^6$ )	男	2.630以上	2.351~2.629	2.351未満
	女	2.428以上	2.158~2.427	2.158未満

### 4. 事後指導

保健師により、骨粗しょう症予防の為の適切な食習慣や運動習慣に関する個別指導を実施。

表1 骨粗しょう症検診における性・年齢階級別実施状況

年齢区分	性別	受診者数	異常認めず		要指導		要精検	
			人	%	人	%	人	%
39歳以下	男	33	28	84.8	5	15.2	0	0.0
	女	1,299	1097	84.4	199	15.3	3	0.2
40~44歳	男	15	13	86.7	1	6.7	1	6.7
	女	788	670	85.0	111	14.1	7	0.9
45~49歳	男	12	9	75.0	3	25.0	0	0.0
	女	766	653	85.2	109	3.0	4	0.5
50~54歳	男	33	27	81.8	4	12.1	2	6.1
	女	1,202	829	69.0	333	27.7	40	3.3
55~59歳	男	59	34	57.6	21	35.6	4	6.8
	女	1,836	870	47.4	802	43.7	164	8.9
60~64歳	男	166	106	63.9	49	29.5	11	6.6
	女	2,511	919	36.6	1282	51.1	310	12.3
65~69歳	男	169	88	52.1	69	40.8	12	7.1
	女	1,939	580	29.9	1024	52.8	335	17.3
70~74歳	男	90	43	47.8	39	43.3	8	8.9
	女	1,149	275	23.9	587	51.1	287	25.0
75~79歳	男	42	14	33.3	18	42.9	10	23.8
	女	396	64	16.2	197	49.7	135	34.1
80歳以上	男	21	11	52.4	8	38.1	2	9.5
	女	129	14	10.9	47	36.4	68	52.7
総数	男	640	373	58.3	217	33.9	50	7.8
	女	12,015	5,971	49.7	4,691	39.0	1,353	11.3
	計	12,655	6,344	50.1	4,908	38.8	1,403	11.1